

『愛玩動物看護師国家試験 完全対策問題集 2026年版』（第1版第1刷）
訂正とお詫び

掲載記事中、以下の記述に誤りがございました。ここに訂正させていただくとともに読者の皆様および関係者の方々に深くお詫び申し上げます。

株式会社 EDUWARD Press
2025年12月15日作成

頁	記事タイトル	該当箇所	誤	正
別冊 p. 39	実地②問 30	解説文 3行目	酸度	酸 素
別冊 p. 63	実地③問 43	解説④	猫は第1中間宿主や待機宿主を食べて、マンソン裂頭条虫に感染します。	猫は第 2 中間宿主や待機宿主を食べて、マンソン裂頭条虫に感染します。
別冊 p. 87	必須②問 3	解説④	セクレチンは十二指腸から分泌されるペプチドホルモンです。	ガストリン は胃から分泌されるペプチドホルモンです。
別冊 p. 109	必須③問 9	解説⑤	ハーゲマン因子は血液凝固の第XI因子です。	ハーゲマン因子は血液凝固の第 XII 因子です。
別冊 p. 141	一般①問 37	解説②	フェニルブタゾンはステロイド系の抗炎症薬です。	フェニルブタゾンは 非 ステロイド系の抗炎症薬です。